

宮城県ひとり親世帯等実態調査

【対象世帯：養育者世帯】

ご記入にあたってのお願い

- 1 この調査票は、養育者世帯を対象としています。
- 2 ここでいう養育者世帯とは、父母のいない児童（平成25年9月1日現在20歳未満）とその児童を現に扶養している養育者からなる世帯としています。
- 3 調査事項は、**平成25年9月1日現在**でご記入ください。
- 4 御記入の際は、黒の鉛筆又はボールペンをご使用ください。訂正する場合には2本線で消し、改めてご記入ください。
- 5 この調査は無記名ですので、調査票や封筒にお名前や、御住所を書く必要はありません。
- 6 この調査票の依頼にあたっては、住民基本台帳等を基に無作為抽出しておりますため、この調査票が万一養育者世帯ではないご家庭に届きました場合には、謹んでお詫び申し上げます。その場合には、お手数ですが、調査票の非該当欄に×印を記入の上、そのまま御返送ください。

なお、本調査に関して、御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

宮城県保健福祉部子育て支援課 家庭生活支援班

電話：022-211-2633

この調査票が「養育者世帯」ではないご家庭に届きました場合は、誠に申し訳ございません。お手数ですが、下記の口に×印を記入のうえ、同封の返信用封筒（切手不要）でそのままご返送下さい。



非該当の場合×印を記入

質問1 あなたの現在（平成25年9月1日現在）の年齢は何歳ですか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 20歳未満	4. 30～34歳	7. 45～49歳	10. 60歳以上
2. 20～24歳	5. 35～39歳	8. 50～54歳	
3. 25～29歳	6. 40～44歳	9. 55～59歳	

質問2 あなたが養育されている20歳未満の子どもさんは何人ですか。

[該当する番号すべてに○をつけ、それぞれ人数を()に記入してください。]

※修学、修業等のため別居中であっても、授業料、生活費の送金等をし、生計を同じくしている人を含みます。

1. 就学前 ()人	5. 各種専門学校生 ()人
2. 小学生 ()人	6. 短大・大学生 ()人
3. 中学生 ()人	7. 就職している ()人
4. 高校生 ()人	8. その他 ()人

質問3 あなたは、養育されている子どもさんからみて次のどれにあたりますか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 祖父	4. 伯母・叔母	7. 他の親族
2. 祖母	5. 兄	8. その他 ()
3. 伯父・叔父	6. 姉	

質問4 養育されている子どもさんの、父母のいない理由は何ですか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

父	母
1. 病死	1. 病死
2. 災害、事故死	2. 災害、事故死
3. その他死亡	3. その他死亡
4. 離婚	4. 離婚
5. 未婚の母	5. 未婚の父
6. 遺棄	6. 遺棄
7. 配偶者の心身障害	7. 配偶者の心身障害
8. 家出、行方不明	8. 家出、行方不明
9. その他 ()	9. その他 ()

質問5 養育者になられてから現在までの年数は何年ですか。[該当する番号1つに〇をつけてください。]

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 2年未満 | 4. 8～11年未満 | 7. 18～20年未満 |
| 2. 2～5年未満 | 5. 11～15年未満 | 8. 20年以上 |
| 3. 5～8年未満 | 6. 15～18年未満 | |

質問6 養育者世帯になった当時、最も困ったことは何ですか。[該当する番号1つに〇をつけてください。]

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 生活費 | 4. 家事 | 7. 子どもの世話や教育 |
| 2. 仕事 | 5. 健康 | 8. その他 () |
| 3. 住居 | 6. 相談相手 | |

質問7 東日本大震災前の住居の状況は何ですか。[該当する番号1つに〇をつけてください。]

- | | |
|---------------------------|------------|
| 1. 持ち家（分譲マンションを含む） | 5. 間借り |
| 2. 父母等の家に同居 | 6. 会社の社宅等 |
| 3. 借家（民間の借家・アパート・賃貸マンション） | 7. その他 () |
| 4. 公営・公社・公団の賃貸住宅 | |

質問8 東日本大震災前の住居は、被害がありましたか。[該当する番号1つに〇をつけてください。]

- | | | | |
|-------------|-------|---------|---------|
| 1. 全壊・大規模半壊 | 2. 半壊 | 3. 一部損壊 | 4. 被害なし |
|-------------|-------|---------|---------|

質問9 現在の住居は、東日本大震災の前と後では異なりますか。異なる場合は、どのような状況ですか。

[該当する番号1つに〇をつけてください。]

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 震災前と同じ | 2. 震災前と異なる |
|-----------|------------|

【質問10は、質問9で「2. 震災前と異なる」とお答えの方に向かっています。】

質問10 あなたの東日本大震災後の住居の状況は何ですか。[該当する番号1つに〇をつけてください。]

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1. 持ち家を再建・購入した | 6. 公営・公社・公団の賃貸住宅 |
| 2. 仮設住宅・みなし仮設住宅 | 7. 間借り |
| 3. 災害公営住宅 | 8. 会社の社宅等 |
| 4. 父母や親族等の家に同居 | 9. その他 () |
| 5. 借家（民間の借家・アパート・賃貸マンション） | |

質問11 養育者世帯になったことで勤労の状況は変わりましたか。[該当する番号1つに〇をつけてください。]

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 仕事は変わらない | 4. 仕事を辞めた |
| 2. 同じ職場内で別の仕事に変わった | 5. 仕事に就いた |
| 3. 転職した | 6. その他 () |

質問 16 あなたは現在、転職する希望がありますか。[該当する番号 1 つに ○ をつけてください。]

1. 現在の仕事を続けたい	3. 仕事をやめたい
2. 仕事を変えたい	

【質問 17 は、質問 16 で「2. 仕事を変えたい」とお答えの方に向かいます。】

質問 17 仕事を変えたい理由は何ですか。[該当する番号 2 つ以内 (主なもの) に ○ をつけてください。]

1. 収入がよくない	7. 労働時間があわない
2. 子どもと過ごす時間が少ない	8. 社会保険がない又は不十分
3. 勤め先が自宅から遠い	9. 休みが少ない
4. 健康がすぐれない	10. 身分が安定していない
5. 仕事の内容がよくない	11. 経験や能力が発揮できない
6. 職場環境になじめない	12. その他 ()

【質問 18 は、質問 13 で「7. 無職」とお答えの方に向かいます。】

質問 18 あなたが仕事に就かない(就けない)主な理由は何ですか。[該当する番号 1 つに ○ をつけてください。]

1. 自分が病弱	6. 高齢のため
2. 子どもの世話、病気	7. 就職のための技能、技術習得中
3. 他の家族の世話や介護	8. その他 ()
4. 適職がない、勤務条件が合わない	9. 就職は考えていない
5. 働く必要がない	

質問 19 あなたがお持ちの主な資格等は何ですか。[該当する番号 3 つ以内 (主なもの) に ○ をつけてください。]

1. 栄養士・調理師	6. 介護福祉士	11. 簿記・会計
2. 保育士	7. ホームヘルパー	12. その他 ()
3. 看護師	8. 自動車運転免許	13. なし
4. 理容師・美容師	9. パソコン	
5. 医療事務	10. 和洋裁・編物・着付	

質問 20 あなたが今後仕事のために身につけたい資格等は何ですか。

[該当する番号 2 つ以内 (主なもの) に ○ をつけてください。]

1. 栄養士・調理師	6. 介護福祉士	11. 簿記・会計
2. 保育士	7. ホームヘルパー	12. その他 ()
3. 看護師	8. 自動車運転免許	13. なし
4. 理容師・美容師	9. パソコン	
5. 医療事務	10. 和洋裁・編物・着付	

質問 21 あなたの世帯の平成 24 年の年間収入(税金等控除前)はどの位ですか(ボーナス、児童扶養手当、年金
養育費、仕送り等臨時収入を含む全世帯員の合計額)。【該当する番号 1 つに○をつけてください。】

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 50 万円未満 | 8. 350～400 万円未満 |
| 2. 50～100 万円未満 | 9. 400～450 万円未満 |
| 3. 100～150 万円未満 | 10. 450～500 万円未満 |
| 4. 150～200 万円未満 | 11. 500～550 万円未満 |
| 5. 200～250 万円未満 | 12. 550～600 万円未満 |
| 6. 250～300 万円未満 | 13. 600 万円以上 |
| 7. 300～350 万円未満 | 14. 収入なし |

質問 22 東日本大震災後、世帯の年間収入は変化がありましたか。【該当する番号 1 つに○をつけてください。】

- | | |
|----------|------------------------------|
| 1. 増えた | 3. 減った(震災前の 2 / 3 程度まで) |
| 2. 変わらない | 4. 大きく減った(震災前の 2 / 3 未満になった) |
| | 5. 全くなかった |

【質問 23 は、質問 22 で「3. 4. 減った、5. 全くなかった」とお答えの方に向かいます。】

質問 23 世帯収入が減った(全くなかった)主な理由は何ですか。【該当する番号 1 つに○をつけてください。】

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 自分が失業した。 | 4. 働いていた家族が死亡・失業・減収となった。 |
| 2. 自分の仕事が変わった。 | 5. その他 () |
| 3. 仕事は変わらないが収入が減った。 | |

質問 24 現在子どもさんのことで困っていること悩んでいることは何ですか。

【該当する番号 2 つ以内に○をつけてください。】

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 幼児の保育 | 5. 食事や身の回りの世話 |
| 2. 小学校低学年児童の養育 | 6. 就職 |
| 3. 教育・進学 | 7. 結婚 |
| 4. しつけ | 8. その他 () |

質問 25 あなたが病気の時、子どもの世話や、あなたの身の回りの世話はどなたに頼みますか。

【該当する番号 1 つ(主なもの)に○をつけてください。】

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1. 同居の親族 | 6. 家政婦、ベビーシッター等 |
| 2. 別居の親族 | 7. 児童施設などのショートステイ |
| 3. 友人・知人 | 8. その他 () |
| 4. 近所の人 | 9. 誰もいない |
| 5. ホームヘルパー等 | |

【質問 21 は、小学校 1 年生から 3 年生の子どもさんのいる世帯にうかがいます。】

質問 26 子どもさんは、学校が終わってから主にどのように過ごしますか。

[該当する番号 2 つ以内に○をつけてください。]

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 自宅に親といる | 6. 近所の公園や空き地 |
| 2. 自宅に同居の親族と一緒にいる | 7. 児童館 |
| 3. 自宅に一人で又は子どもたちだけにいる | 8. 学童クラブ (学童保育) |
| 4. 親戚の家 | 9. 塾 |
| 5. 友達の家 | 10. その他 () |

質問 27 子どもさんの進学はどこまでを考えていますか。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

- | | |
|-----------|---------------|
| 1. 中学校 | 4. 短大・大学 |
| 2. 高校 | 5. 子どもの意思に任せる |
| 3. 各種専門学校 | 6. その他 () |

質問 28 現在あなたが困っていること悩んでいることは何ですか。

[該当する番号 2 つ以内に○をつけてください。]

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 生活費 | 4. 家事 | 7. 結婚 |
| 2. 仕事 | 5. 健康 | 8. 子どもの世話や教育 |
| 3. 住居 | 6. 相談相手 | 9. その他 () |

質問 29 心配ごと等の相談は誰 (どこ) にしていますか。[該当する番号 2 つ以内に○をつけてください。]

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1. 民生委員・児童委員 | 7. 母子寡婦福祉団体・ひとり親家庭支援団体 |
| 2. ひとり親家庭支援員 | 8. 家族・親族 |
| 3. 県母子福祉センター | 9. 友人・知人 |
| 4. 県保健福祉事務所 | 10. その他 () |
| 5. 児童相談所 | 11. 相談相手はいない |
| 6. 市町村 | |

質問 30 あなたが利用した (利用している) 福祉制度は何ですか。

[該当する番号 5 つ以内 (主なもの) に○をつけてください。]

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 児童扶養手当 | 6. 生活福祉資金 |
| 2. 母子・寡婦福祉資金貸付金 | 7. J R 通勤定期の割引 |
| 3. 生活保護 | 8. 就職相談・斡旋・職業訓練等 |
| 4. 母子・父子家庭等医療費補助 | 9. その他 () |
| 5. 各種奨学金 | 10. 利用したことがない |

【質問 31 は、質問 30 の福祉制度を 1 つでも利用した（利用している）方にうかがいます。】

質問 31 どのようにして福祉制度を知りましたか。[該当する番号すべてに○をつけてください。]

1. 国の広報誌	7. 母子寡婦福祉団体・ひとり親家庭支援団体
2. 県の広報誌	8. 友人・知人
3. 市町村の広報誌	9. 各種パンフレット・ポスター
4. 県保健福祉事務所職員	10. 新聞・テレビ
5. 市町村職員	11. その他（ ）
6. 民生委員・児童委員	

質問 32 あなたが希望する福祉制度は何ですか。[該当する番号 3 つ以内に○をつけてください。]

1. 公的年金の増額	8. 就職相談・斡旋、職業訓練等
2. 児童扶養手当の増額	9. 優先雇用
3. 生活保護費の増額	10. 技能・資格取得のための援助の充実
4. 母子・寡婦福祉資金等貸付金制度の充実	11. 保育制度・留守家庭児童に対する事業の充実
5. 母子・父子家庭等医療費補助制度の充実	12. その他（ ）
6. 減税	13. 希望する制度はない
7. 公営住宅の優先入居	

質問 33 今までお答えいただいたことも含め、毎日生活するうえでの悩みや問題点、また、県や市町村に望むことなどがありましたら自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。
アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。